

8月22日(火) 後半

1時間目の授業が終わった後、留学生3人は、レズリー先生とアーロン先生の案内により”University of Hawaii Hilo”（ハワイ大学ヒロキャンパス）を訪問しました。



現在ハワイ大学ヒロキャンパスで、日本語教育を担当しておられる本田正文教授にお会いし、同大学の概要説明を受けました。本田先生はなんと広島県出身です。図書館やカフェを探索した後、「日本語初級」の授業に参加させていただきました。20人弱の生徒さんたちが授業を受けておられました。本田先生から「まずは、自己紹介から」と言っていたが、「えっ、いきなり!?!」と思いながらも、大学生といっしょに、英語と日本語を使って自己紹介を行いました。



えっ、いきなり!?! でも、さすがは加計高生、難なく授業に参加しました

本田先生の丁寧な対応と、かつエネルギッシュな授業展開に3人の加計高校生は大変感動しました。「現在の広島の発展には、過去多くの広島からハワイへ移住された方々の力に帰する点が多い。しかしそのことが忘れられていることが残念である。」というお言葉が大変印象に残りました。ホノカアの町にも、広島県とハワイの関係を説明する施設があると教えていただきました。後日フィールドワークに出かけてみたいと思いました。



キャンパス内の様子



カフェの様子



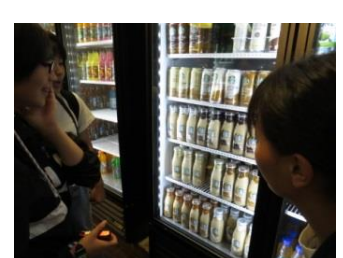
図書館内の様子



「日本語初級」の授業風景



中央大学の生徒も加わりました



ご褒美はどれにしようかなあ